

弾道ミサイルが発射された場合の行動について

- 弾道ミサイルは、**発射から極めて短時間で到達**します。
(平成 29 年 8 月 29 日、北朝鮮から発射されたミサイルは、発射から 7～9 分間で北海道上空を通過し、太平洋上に落下するまでの時間は、14 分間でした。)
- ミサイルが「**東北・関東地方に落下**」または「**東北・関東地方上空を通過**」の可能性のある場合は、防災行政無線で特別なサイレン音の後にメッセージを流すほか、緊急速報メール (docomo、softbank、au、Y!Mobile※)、NCV ケーブルテレビ・FM ラジオ (おきたま GO) により、**緊急情報をお知らせ**します。(※対応していない機種があるようです。各携帯会社にお問い合わせください。)

メッセージが流れたら、直ちに以下の行動をとってください。

【屋外にいる場合】

- 自分の身を守るため、**近くの建物内 (できれば頑丈な建物) に避難**してください。
 - ① ミサイル着弾時の爆風や破片による被害を受けないよう、**建物内に避難**してください。
 - ② 避難所として指定されているかどうかにかかわらず、**近くの建物内に避難**してください。
 - ③ **小・中学生には、近くの建物内に避難するよう指導しております。ご協力をお願いします。**
- 近くに建物がない場合は、**物陰に身を隠すか、地面に伏せ頭部を守ってください。**
- **市役所及び置賜総合支庁では、守衛が常駐していますので、24 時間の避難が可能です。**
- 落下物には近づかないようにし、消防署・警察署に連絡してください。

【屋内にいる場合】

- できるだけ**窓から離れ、できれば窓のない部屋へ移動**してください。
 - ① 爆風や割れた窓ガラスなどで被害を受けないようカーテンを閉め、窓から離れてください。
 - ② **屋外には避難しない**でください。

～ 落ち着いて行動してください ～

※ 下記ホームページでご覧いただけます。
・国民保護ポータルサイト
<http://www.kokuminhogo.go.jp/>
(ミサイル落下時の行動に関する Q&A などが掲載されております。)

【 問い合わせ先 】

市民環境部 環境生活課 危機管理室
電話 0238-22-5111 (内線 2151・2152)